

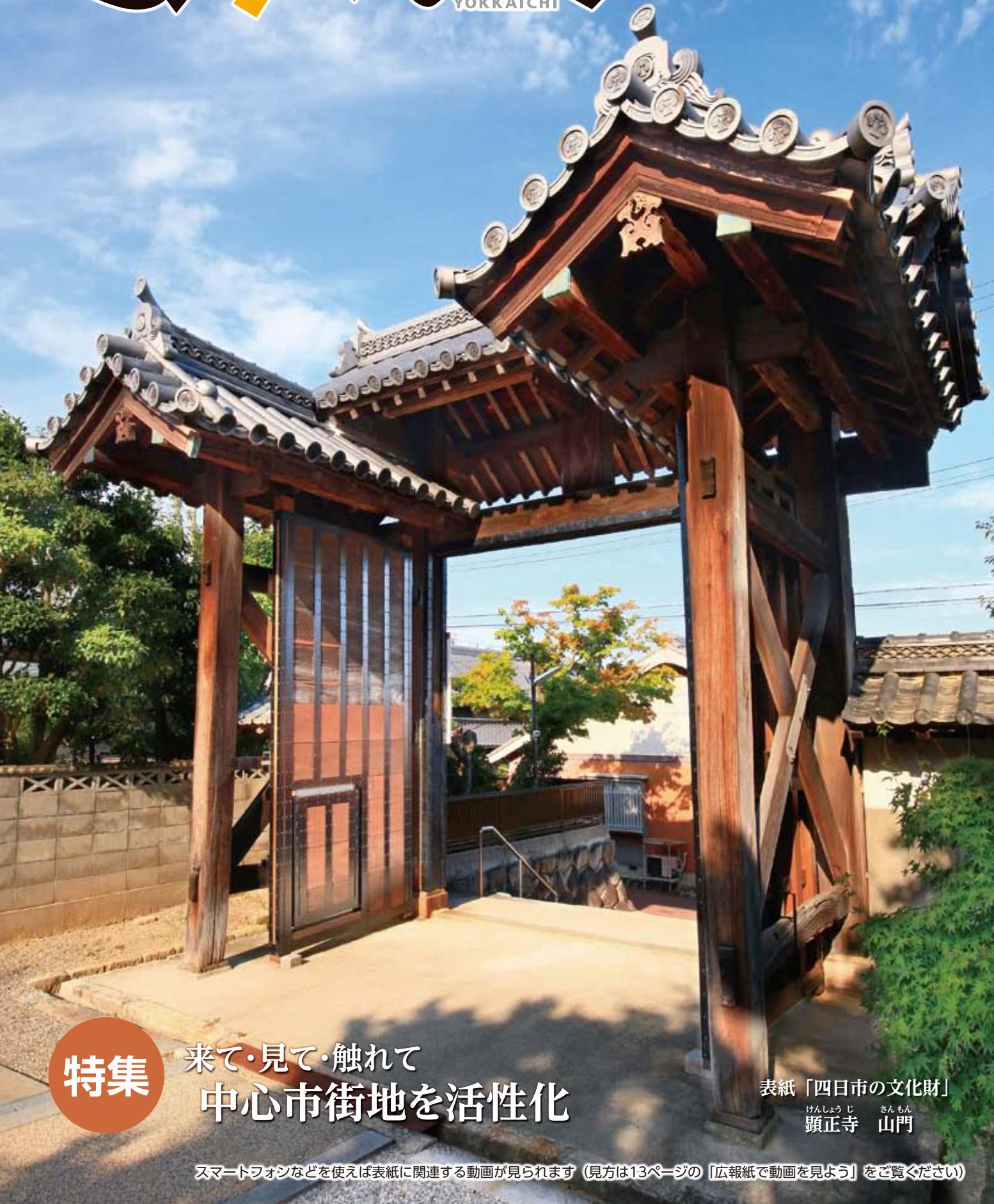
広報

よっかいち

YOKKAICHI

11

NO.1416 11月上旬号
平成26年(2014年)11月5日発行
編集・発行/四日市市役所広報広聴課
〒510-8601 四日市市諏訪町1番5号
市役所電話番号案内 ☎354-8104



特集

来て・見て・触れて
中心市街地を活性化

表紙「四日市の文化財」
けんしょうじ さんもん
顕正寺 山門

スマートフォンなどを使えば表紙に関連する動画が見られます（見方は13ページの「広報紙で動画を見よう」をご覧ください）

来て・見て・触れて 中心市街地を活性化

来街者や居住者を増やし、中心市街地にぎわいと活気を取り戻すとともに、市民、事業者、市などが一体となって活性化に取り組んでいます。

今回は中心市街地活性化の取り組みを紹介します。





中心市街地 って？

中心市街地とは、商業、行政、居住などの都市機能が集積し、長い歴史の中で文化、伝統を育み、各種都市機能を培ってきた、まちの顔ともいるべき地域のこと

を指します。

本市では、近鉄四日市駅周辺からJR四日市駅周辺までの地域を中心市街地としています。



中心市街地の現状

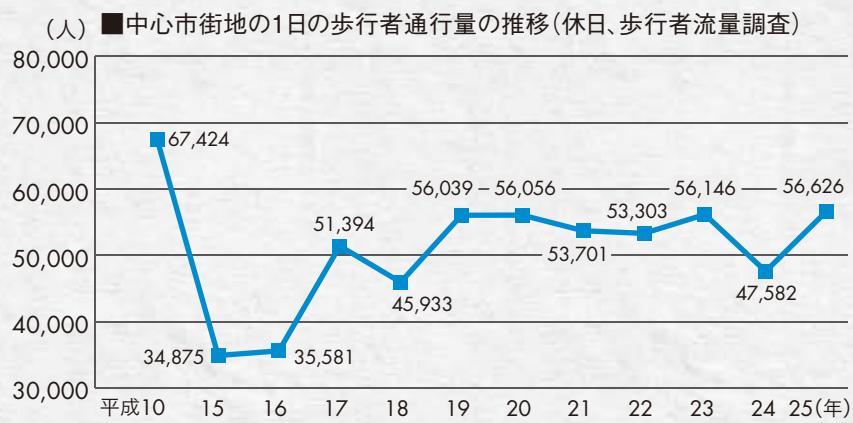
来街者は、 減少から横ばいへ

本市の中心市街地には近鉄四日市駅やJR四日市駅があり、公共交通の拠点と

して一大ターミナルを形成しています。また、この区域内は道路や駐車場などの都市基盤が整備されており、市役所、博物館、文化会館、公園、商工会議所など市民生活や市民活動を支える施設が立地しているほか、近鉄四日市駅周辺に県下最大規模の商店街が広がるなど、さまざまな都市機能が集中しています。

しかし、モータリゼーションの進展や郊外の大型商業施設の進出、人口の高齢化やライフスタイルの変化などを背景に、90年代以降は来街者が減少しています。

近年、高層マンションの建設や企業事務所の立地、商店街における各種イベントの開催、飲食店の増加などで、来街者の減少に歯止めがかかりつつありますが、往時にぎわいが戻ったとは言えない状況です。



どうして活性化が必要？

都市機能が向上し、魅力あるまちづくりの拠点に

中心市街地には、交通手段や公共施設などのさまざまな都市インフラが整備されていることから、この既存の資源を有効活用し、市民生活や市民活動の拠点として生かしていくことが必要です。また、コンパクトなエリアにさまざまな機能が集約されているため、徒歩や自転車、公共交通機関で移動しやすい、人と環境にやさしいまちづくりも可能になります。

さらには、四日市を訪れる人が初めて目にするまちの顔であることから、中心市街地におけるにぎわいやおもてなしは、まちのイメージを高める、重要な要素となります。

このような観点から中心市街地の活性化に取り組んでいくことで、魅力ある都市の形成につながります。

これまでの取り組み



ふれあいモール の改修

近鉄四日市駅北口にあるふれあいモールを改修し、明るく、歩きやすい場所となるようリニューアルしました。
「きれいになってベビーカーが押しやすくなった」という感想をいただきました。

よそみぢゃや お休み処四十三茶屋

近鉄四日市駅高架下の観光案内所をリニューアルし、本市の名産品である「かぶせ茶」が試飲できるコーナーを設け、本市を訪れた人を最初におもてなしするスペースとして設置しました。
「マップや催し物などのお知らせが分かりやすく置かれているし、休憩できる椅子もあっていいですね」という感想もいただいています。

また、隣の市民窓口サービスセンターでは、土・日曜日、休日でも住民票など証明書の発行や、各種届出の受け付けを行っています。



よっかいち YYストリートの開催

大道芸人のパフォーマンスや手作り市、グルメベースなどが出店する歩行者天国を、年2回、市道西町線の一部で開催しています。子どもと一緒に家族で中心市街地に行く機会として、毎回多くの人にぎわいます。



四十三茶屋には、こにゅうどうくんのおへやもあります



明るくお出迎え (照明をLED化)

商店街でも、街路灯のLED化や点灯時間の延長、アーケードの部分改修などに取り組んでいます。商店街のお客さまや周辺住民の皆さんのが安心して往来できる、明るい歩行空間を整備することで、おもてなしの向上と、環境に配慮した商店街づくりにつなげます。



これからも「安心・安全な街」を目指して月3回のパトロールを続けていきます



諏訪栄町・西新地
地区防犯協議会会長
林 悅男さん

夜間の防犯パトロールを始めて来年で10年になります。

自治会・商店街のメンバーを中心に、警察や市とも連携して、曜日や時間帯を変えて、夏の暑さや冬の寒さの中でも、月3回まちの様子を見ながらの活動を続けています。

活動当初から警察にも協力してもらっているおかげで、大きなトラブルも無く続けられていることをありがたく思っています。

今後も、皆さんの協力を得ながら続けていきたいと思います。



朝から晩まで、一日中楽しめる商店街を目指して、活動を続けていきます

来街者の皆さんに喜んでもらいたい、四日市の入り口としてにぎわいの絶えない商店街にしていきたいという思いでさまざまな事に取り組んでいます。

昨年は、ふれあいモールの改修をきっかけに、商店街も環境に配慮した上で、明るく安心して歩けるように照明をLED化し、点灯時間も24時まで延長しました。周りにも波及してLED化が進んだので、皆さんから「明るくなって歩きやすくなった」と好評を得ています。

また、おもてなしの気持ちが伝わるように、ペナントや横断幕に『いらっしゃい 1番街』と入れたり、駅から出た時に目に付きやすいように、アーケード入り口の看板もLED化しました。

他にも、さまざまなお店を揃えたり、各商店街が協力してイベントを企画・開催するなどして、ショッピングセンターとの差別化を図っていきたいと思います。

みんなが朝から晩まで楽しめる場所にしていくには、皆さんの参加が不可欠です。皆さんのお越しをお待ちしています。



四日市一番街
商店街振興組合
理事長
北岡 泰爾さん



これまでの取り組み

JR四日市駅前でのイベントを開催

四日市JAZZ フェスティバル

9月14日（日）のJAZZフェスティバルでは初めて演奏会場となりました。

晴天にも恵まれ、さまざまな音楽があふれた会場は大いにぎわいました。



四日の市

今年5月から、毎月4日にJR四日市駅前広場で行われている四日の市が、10月4日（土）に開催されました。

雑貨や青果、飲食店など約40の店舗が立ち並び、ミニライブも行われました。

開始当初からの出店者に伺ったところ、「イベント限定の商品も販売したりしています。お客様との距離が近くて、反応がダイレクトに返ってくるので張り合いかります。出店者同士のつながりができるのも魅力の一つだと思います。」と話していました。



名前の通り、毎月4日に開催しています



しばらく地元を離れていましたが、今年、新町にcafe MONACAというカフェをオープンし、地元に戻って四日市のことを考えるようになりました。

四日の市 実行委員会会長
館 則之さん

四日市は名前の由来にもなっているよう「市のまち」なので、伝統ある市の文化・歴史を守りつつ、現代風にアレンジしていくことが、伝統の承継とまちの活性化に繋がると考え、イベントを立ち上げました。

自分たちが自発的に取り組み、楽しいと感じることを続けていく。この積み重ねが、地域全体の元気につながっていくのだと思っています。

だんだん出店者が増えています。これからも、出店者も参加者も楽しめるイベントとして続けていきたいと思います。

これからの取り組み

市道西町線の改修

ふれあいモールなどの改修に続き、近鉄百貨店とスターイランドの間の道路（市道西町線）でも外灯などの舗道整備を進めています。



現在の市道西町線

JR 四日市駅のバリアフリー化

市政アンケートでも意見を寄せられることが多いJR四日市駅のバリアフリー化について平成26年度末の完成を目指し、エレベーターの設置や多機能トイレ、内方線付点字ブロック、スロープなどの整備を進めています。



内方線付点字ブロック



近鉄四日市駅の西口広場の整備

多くの市民や市外から訪れる人が利用する近鉄四日市駅において、鉄道やバスなどの乗り継ぎ環境の改善を図るため、西口駅前広場の再整備を進めています。



火災跡地の活用

平成19年9月に諏訪栄町内で発生した火災により空き地となっている所では、地権者が中心となって再開発に向けた検討が始まっています。

現在は、市の支援を受けて、事業構想の策定など、事前の調査が行われています。

乗り継ぎ案内板の設置

近鉄四日市駅の周辺において乗り継ぎ情報などを示した案内板の設置を進めています。



港方面への案内板の設置

JR四日市駅周辺や、四日市港への回遊を促すため、まち歩きの回遊ルートを図で示した情報案内板の設置を進めています。



編集後記

今回の特集で、中心市街地にぎわいを創出するためのさまざまな取り組みをお知らせしました。
これからも、市民・事業者の皆さんと力を合わせて、活性化に向けた取り組みを続けていきたいと思います。
(商業勤労課 上野、広報広聴課 丹羽)

社会に生きられる自分らしく誰もが

四日市Plus 人権

12月4日から
10日は
人権週間です

人権とは、私たちが幸せに生きるためにの権利で、全ての人が生まれながらに持っている、**身近で大切なものです。**
「堅苦しく、難しい」ものではなく、誰でも**心で理解し、感じることができます。**
各地でさまざまな活動が行われています。
皆さんもぜひ参加してください。

皆さんのお住まいの地区でも さまざまな活動が行われています

本市には、各地区に人権・同和教育推進協議会などの団体があり、人権啓発活動が積極的に行われています。



地区別の懇談会



矢野きよ実さんによる講演会



四日市市各地区人権・
同和教育推進
協議会等連絡会
会長 小松泰敏さん

私の住む日永地区では、地域と小・中学校、幼稚園、保育園が連携し、人権啓発の輪を広げる取り組みを行っています。

例えば、地区内の複数会場で懇談会を開催し、人権・同和問題に関するDVDの視聴やグループ討議を行ったり、「日永ふれあい文化祭」に小・中学生の人権ポスター・標語を展示するなどして、人権感覚の育成に努めています。また、人権・同和教育講座では、著名な講師を招いて講演会を開催し、他地区からも多くの参加をいただいている。

これからも、「差別のない明るいまちづくり、地域社会づくり」を目指し、人権問題の解決に向けて取り組んでいきたいと考えています。

「じんけんフェスタ 2014」 ぜひご来場ください！

12/6(土)・7(日) 所:文化会館 料:無料

- 映画「くじけないで」
(6日 15:00から 第1ホール)
- 映画「かいつけつゾロリ まもるぜ! きょうりゅうのたまご」
(7日 10:00から 第1ホール)
- 人権週間記念講演 乙武洋匡
「みんなちがって、みんないい」
(7日 14:00から 第1ホール) 乙武洋匡さん
- パネル展示、中学生人権作文優秀作品朗読会・表彰式、人権啓発ポスター展示・表彰式など

(7日 展示棟・第4ホールなど)
※じんけんフェスタ2014の内容は、広報よっかいち10月下旬号9ページにも掲載しています



12月15日(月)～
平成27年
1月15日(木)

昨年度の「人権のひろば展」

「じんけんフェスタ 2014」で展示・表彰された人権啓発ポスター入選作品は、総合会館1階で開催する「人権のひろば展」でも引き続き展示します。ぜひお越しください。

人権・同和政策課 ☎354-8293 FAX 354-8611

人権センター ☎354-8609 FAX 354-8611

人権・同和教育課 ☎354-8253 FAX 354-8308



平成27年
4月1日
から施行

運用に関する条例を制定しました

四日市市防犯カメラの設置及び

四日市Plus 防犯カメラ

本市では、市民による防犯活動が活発に行われており、警察官による巡回とともに、安全で安心なまちづくりに大きく貢献しています。

防犯カメラの設置は、これらを補完するものとして、犯罪が発生しにくい環境にする有効な手段の一つであり、特に街頭犯罪などに対し効果を発揮すると考えられています。

その一方で、撮影された画像などの取り扱いによっては撮影される側のプライバシーを侵害する恐れもあるため、防犯カメラの有用性に配慮しつつ、市民の権利利益を保護することを目的として制定したものです。

※条例は、市のホームページからご覧になれます。

<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu85631.html>

基本原則について

条例では、「防犯カメラを設置し、及び運用するものは、市民等がその容貌、姿態又は生活をみだりに撮影されることのないよう十分配慮し、その目的の達成に必要な範囲内で、防犯カメラの設置及び運用を行わなければならない。」と規定しています。

届出の対象となる防犯カメラについて

届出要件

以下の要件をすべて満たす場合は、設置運用基準を作成し、規則で定める事項とともに市へ届け出なければなりません。

- 犯罪の防止又は抑止を目的として、継続的に(おおむね1ヶ月以上)設置されるもので、録画装置を備えるカメラ(結果的に犯罪の防止又は抑止の効果が得られるものも含む)
- 公共の場所に向けて設置するカメラ
※公共の場所…不特定多数の者が自由に利用し、又は通行する道路、公園、広場その他規則で定める場所
- 市、自治会、鉄道事業者等の届け出が必要となる団体(届出義務者)が設置するカメラ

届出が必要となる団体(届出義務者)

- 市 ● 市から事業の委託を受けた者
- 市から指定を受けた指定管理者
- 自治会、その他地域的な市民活動を行う団体
- 商店街振興組合などの団体
- 鉄道事業者 など

※条例が施行される前から、公共の場所に向けて防犯カメラを設置している場合も、施行日から3ヶ月以内に市へ届け出なければなりません

届出義務者が行わなければいけないこと

- 設置運用基準の作成、市への届け出
- 管理責任者、取扱者の指定
- 防犯カメラを設置している旨と設置者の名称の表示
- 防犯カメラ画像等から知り得た市民等の情報の漏えいや不当な目的での使用の禁止
- 画像データ等の適正な取り扱い
- 開示基準の作成 ● 苦情に対する適切な措置
- 防犯カメラの運用状況等についての市への報告

報告及び勧告

必要に応じて、設置者または管理責任者に対し、防犯カメラの管理および運用状況について、報告を求めることがあります。また、条例に違反する行為があるときは、違反する行為の中止や、必要な措置を講ずるよう勧告することができます。

なお、勧告に従わない場合は、広報紙および市ホームページなどでその事実が公表されます。

●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 市民生活課 ☎354-8179 FAX 354-8316



老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。
CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
放送日時：11月11日～12月10日 9:00・19:30

○活動の源は、情熱や生きがい

もともと歴史好きで、自分の住んでいる地域を勉強したいという思いから観光ボランティアを始めました。これまでのガイド活動は300回以上になります。

観光ボランティアガイドになるのは簡単ですが、続けていくことが大変です。企業に勤めての仕事だと強制的にやれますが、ボランティアは自分の情熱や、活動が自分の生きがいになることが続ける原動力です。

○お客様に合わせたガイド

ガイドをするときは、常にお客さんの表情や反応に気を配っています。こちらから一方的に知っていることを話すのではなく、お客様の興味、疑問に答えることを心掛けています。また、勉強したことをそのまま話すのではなく、自分の思い、想像力を加えて話すようにしています。最後は、お客様自身が感じることです。ガイドは、そのヒントを与えることだと思います。それがガイドの醍醐味でもあります。



「四日市」という地名の発祥地ともいべき場所（中部）四日市湊へ通じる浜往還（写真左右）と、東海道（写真上下）が交差する場所で、室町時代に、定期市が始まったと言われています。



むら た さぶ ろう
村田三郎さん

平成17年から四日市觀光ボランティアガイドを務め、四日市の歴史・文化的資産の情報発信を積極的に行い、平成23年度市民文化奨励賞を受賞されている、村田三郎さんにお話を聞きました。
(写真は国指定重要文化財の潮吹き防波堤をバックに撮影)

○お客様とは一期一会の気持ちで

お客様からすれば、私は四日市の顔にもなるわけです。せっかく四日市に来ていただいたのだから、お客様との今、このときを大事にしたいと思っています。

ガイドがうまくいかないときもあり、いまだに反省ばかりですが、ガイドをしていて、お客様と気持ちがつながる瞬間を感じるときがあります。このときはガイド冥利に尽きます。

○皆さんも利用しませんか

ガイドは、パンフレットやビデオを見るのとは違って、生の声を現地で伝えることができるのが魅力です。皆さんもガイドを利用しませんか。



四日市の見方が変わりますよ。市内の人でも、一人からでも対応しますので、ぜひご連絡ください。

問い合わせ先

四日市觀光協会
(☎357-0381 FAX355-8311)
開館時間 10:00~19:00

有料広告掲載欄



毎日運行
とってもリーズナブルに「奈良の旅」

四日市・長島温泉 ⇄ 奈良 高速バス 每日4往復

片道2,000円(小児半額)

※奈良観光に便利な割引特典あり

乗車地/長島温泉・近鉄四日市・生桑車庫[駐車場有]



三重交通株式会社 三交予約センター☎(059)229-5555 (9:30~18:00)



三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

実はこれ、
ぜんぶ四日市港
なんです！

産業を支え、人々の憩いの場としても活用されている四日市港の魅力をお伝えするコーナーです。

映画の舞台としても注目される四日市港

これまでに数々の映画の舞台にもなった四日市港。最近では、大沢たかおさん、松嶋菜々子さん、藤原龍也さんが出演した「藁の楯」で、犯人護送車に暴走トラックが突っ込むシーンが、四日市港で撮影されています。

また、本市出身の映画監督で観光大使も務めている瀬木直貴さんがメガホンをとった、四日市を舞台にした映画「いずれの森か青き海」では、四日市旧港周辺で何度もロケが行われました。

古くは、「ゴジラ」シリーズでも3作品で四日市港がロバ

ケ地として使われています。ゴジラが海から上陸して四日市コンビナートを破壊するシーンは印象的です。そのゴジラの身長は100メートル（諸説あります）で、四日市港ポートビルと同じ高さです。つまり、同ビル14階にある展望展示室「うみてらす14」からの眺めは、ゴジラの目線とほぼ同じということになります。

そんなことを考えながら港を見下ろすと、一味違った楽しみ方ができるかもしれません。



地上90m「うみてらす14」からの眺め

問い合わせ先

四日市港管理組合 振興課
(☎366-7022 FAX366-7025)



© 四日市市選挙管理委員会 GY

来年4月に行われる統一地方選挙（県知事・県議会議員・市議会議員選挙）に向けての選挙啓発コーナーです。

統一地方選挙に向けた啓発キャッチコピーを、選挙管理委員会、選挙啓発学生会「ツナガリ」、四日市大学の学生たちのアイデアで作成しました。

「投票で みせる街への 愛着度」

まちに対する想いを胸に、来年の選挙は必ず投票に行ってくださいね！

問い合わせ先

選挙管理委員会

(☎354-8269 FAX359-0286)



日本人女性の清楚な美しさを意味する「やまとなでしこ」。最近では、なでしこジャパンの戦いが、私たちの心を熱くさせてくれました。

今から約70年前・・・。

日本では女性を含めた20歳以上のすべての国民に参政権が与えられました。この参政権を求める運動は、幾度となく敗れ、立ち上がり・・・。先人たちの「今を変えていこう」とする力で勝ち得た権利だったのです。その先人たちの想いを胸に。そして、選挙へ。

有料広告掲載欄



マスコットキャラクター「ココロくん」

LPガスと太陽光発電など、複数のエネルギーを有効に組み合わせ、エコと快適を両立したライフスタイルを提案します。



エネルギーと住まいの
朝日ガスエナジー株式会社

TEL: 059-332-2311

四日市市西坂部町4789-2

URL <http://www.asahigas.co.jp>

E-mail info@asahigas.co.jp

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



～インフルエンザに 注意しましょう！～

例年、12月から2月にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。インフルエンザは、高熱や関節の痛みなど、全身症状が強いのが特徴で、人によっては重症化する恐れもあります。インフルエンザは患者のせき、くしゃみに含まれるウイルスを吸い込むことによる感染（飛沫感染）や、ウイルスが付着した手で口や鼻に触

あなたがキラメク健康づくりのヒントをお伝えします。今月は、インフルエンザ予防についてです。

ることによる感染（接触感染）で広がります。感染を広げないために、一人ひとりが注意して、予防しましょう。

【予防するために】

- ①流行前にインフルエンザワクチンを接種しましょう
- ②せき、くしゃみをする時にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔を背けましょう。症状のある人は、正しくマスクを着用しましょう（せきエチケット）
- ③手洗いは、帰宅時、調理の前後、食事前など小まめに行いましょう
- ④室内は適切な湿度（50～60%）を

保ちましょう

- ⑤流行時は、人混みへの外出を控えましょう
- ⑥十分な休養と栄養バランスの取れた食事をしましょう



問い合わせ先

保健予防課

（☎352-0594 FAX351-3304）



～避難行動って何だろう？～

「避難行動」とは、風水害などの自然災害から「身を守るためにの行動」を意味します。そのため、自分の住んでいる場所の危険度によって避難行動は変わります。

河川決壊による浸水箇所や土砂災害の危険箇所を防災マップなどで確認し、避難所への避難だけでなく、自宅の2階に避難するなど、状況に応じた避難行動を取ってください。

災害の被害は、家庭や地域の身近な工夫の積み重ねで減らせます。このコーナーでは、防災・減災に役立つヒントをご紹介していきます。

- ①避難所への移動
- ②安全な場所への移動（親戚や友人の家など）
- ③近隣の高い建物などへの移動
- ④建物内の安全な場所での待避（2階など）

なお、災害情報や避難勧告などの避難に関する情報は、広報車、防災行政無線、市ホームページ、防災メール、緊急告知ラジオなどでお知らせします。

※避難所と防災マップについては、市ホームページの「防災情報」からもご覧いただけます

四日市 防災情報



問い合わせ先

危機管理室

（☎354-8119 FAX350-3022）

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です
建労 隨時加入者募集中
四日市支部



三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金（42万円）
葬祭費（本人10万円・家族7万円）
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助（3万円）
脳ドックに対する補助（2万円）など

市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



橋北「おとのな小学校」(9月27日)

橋北地区では、高齢者の居場所や生きがいづくりの場を提供して地域住民の連携を深め、絆の強い地域を目指す「おとのな小学校」がスタートました。

第1回目の公開記念講座として、お笑い理学療法士の日向亭葵さんを講師に迎えて「落語リハビリ 一笑一生！」がロワレ21（川原町）で開催され、介護予防をテーマとした体操と落語との絶妙な組み合わせに、満員の会場は大いに盛り上りました。



市民総ぐるみ防災訓練 (9月28日)

巨大地震の発生を想定した防災訓練が、港地区住民はじめ、行政、企業、防災関係者を含め約800人の参加のもと、なやプラザをメイン会場に実施されました。

防災関連の啓発ブース展示や炊き出し訓練、倒壊家屋からの住民救助訓練などのほか、企業船舶による海上人員輸送訓練も実施されました。



表紙こぼれ話

表紙の山門は、扉の脇に立つ二本の主柱の上に切妻造りの屋根をかけ、背後の控柱との間にも切妻屋根を直交してかけた、いわゆる高麗門と呼ばれる形式です。1876（明治9）年に鈴鹿の神戸城から移したものとされ、本市に残る城郭建築の例として貴重なもので、市の有形文化財に指定されています。当初の建立は江戸時代中期以降とされ、傷みが見られていたことから、昨年度に修繕が行われました。



今年度の表紙のテーマは、「四日市の文化財」です。



東日野・西日野の大念仏

顕正寺は、県指定無形民俗文化財である「東日野・西日野の大念仏」の練りが行われる寺です。直径2m、長さ3m余りの大太鼓と、直径約1mの大型の鉦、ほら貝、笛などを使って行われる行事で、8月13日に東日野町の西覚寺から西日野町の顕正寺へ、15日には西日野町の日野神社から西覚寺へと練り込みます。

問い合わせ先 広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね！ 今回は、「南部丘陵公園」を紹介するよ！



「まるごと四日市」のサイト
「こにゅうどうくん」

●「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます
※利用には無料アプリ「junaio」のインストールが必要

『交通事故・借金問題・相続・離婚・不動産・その他法律問題』で お困りではありませんか？

交通事故
保険会社の対応に納得できません。
これからのお済は…?
など…

借 金
借金で困っています。
会社やお店はどうすれば…?
など…

相 繼
遺産分割の話し合いがござれています。

離 婚
調停や裁判の対応の仕方がわかりません。

尾市法律事務所

弁護士 尾市淳二（三重弁護士会所属）
(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士

《予約制》 059-350-2080



まずはお電話ください！

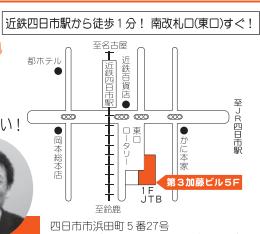
安心してご相談ください！
お一人お一人私が丁寧に対応します！

◆土曜日や夜間も対応可(要予約)◆

◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆

◆一般法律相談料(初回) 30分 5,000円(税別)◆

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。





トッキーの 市政トーク

四日市市長
田中 俊行

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、本市とその周辺の広域幹線道路についてお話しします。

整備中の広域幹線道路には、新名神高速道路、東海環状自動車道、国道1号北勢バイパス、国道477号バイパスがあります。このうち、国道477号バイパスが、今年5月にミルクロードまで開通し、平成27年3月には、国道1号北勢バイパスが三重北小学校の南側付近まで開通する予定です。さらに、新

名神高速道路については、平成30年度に四日市～亀山間が開通し、それに接続する国道477号バイパスも開通する予定です。これにより、市内と高速道路網とのアクセスが飛躍的に向上し、生活圏が益々広がるとともに、人の交流や物流を通した産業活動がより活発になることが見込まれます。

しかし、国道1号北勢バイパスについては、全線開通するまでに、まだ時間がかかります。そこで、国道1号北勢バイパスの整備を少しでも進めるため、昨年と今年、国土交通大臣に直接お会いして、国道1号や23号の渋滞緩和による市

民生活や地域経済への波及効果のみならず、災害(特に津波)時における緊急輸送道路の確保という観点からも、その重要性を説明し、整備促進を強く要望してきました。

こうした広域幹線道路の整備は、本市のまちづくりの基盤となることから、今後とも、国土交通省や県選出の国会議員をはじめ、関係機関に対し、引き続き粘り強く要望活動を継続してまいります。



国土交通大臣（左）
に要望書を手渡す
市長（右）

こにゅうどうくん出陣式

今や、本市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」は、本市の特産品のPRやシティーセールスに欠かせない存在として、各種イベントなどで大活躍しています。

インターネット投票による「ゆるキャラ®グランプリ」では、「こにゅうどうくん」もエントリーしました。

それに伴い、出陣式があり、政治家の選挙運動さながらにダルマの目入れなども行われ、私も応援弁士としてしっかり激励しました。



これからも市内外へ本市の魅力を発信する「こにゅうどうくん」に、皆さんの応援をよろしくお願ひいたします。

最近のアップツックス

第52回四日市市老人福祉大会

先日、「四日市市老人福祉大会」が開催されました。私は、少子化対策・子育て支援を市政の大きな柱に位置付けておりますが、戦後の困難な時期を乗り越えて、現在の日本の平和と繁栄を築いていただいた高齢者の方々への施策も、極めて重要だと考えています。

超高齢社会を迎える中で、高齢者の方々に、地域で安心して自分らしく暮らしていただくためには、医療・福祉・介護の連携による「地域包括ケア」の確立が急務です。

市は、そのシステムづくりを進めるとともに、お元気な高齢者の皆さんのお祝の場、生きがいづくりにも積極的に取り組んでまいります。



老人福祉・地域福祉活動に功績のあつた皆さんを表彰する市長

くわしん カーライフローン

- お使いみち
新車・中古車の購入、車検・車の修理費用、免許取得費用他、お車に関する資金。
- ご融資金額
500万円以内
- ご返済期間
3ヶ月以上10年以内
- 【適用金利】
5年以内 年1.20%～年3.00%
5年超10年以内 年2.20%～年4.00%

※インターネットでローンのお申し込み

三重県内信用金庫統一キャンペーン実施中

平成26年7月1日(火)～平成26年12月30日(火)



桑名信用金庫

四日市西支店 Tel 351-2577
生桑支店 Tel 332-8181
羽津支店 Tel 332-2233
大矢知支店 Tel 364-3311
川越支店 Tel 364-8811